

農業者キャリアアップ計画に係る評価、検討について

1 経緯

- ・県では令和5年度から農業者向けのスマート農業技術向上研修について、農林水産省の交付金（新規就農者育成総合対策のうち農業者キャリアアップ支援事業）を活用して実施。
- ・本事業では、研修を実施するに当たり「農業者キャリアアップ計画」を策定する必要があり、当該計画の具体化、進捗管理、事業成果の取りまとめ等を行う推進会議を開催することとされており、推進会議として岐阜県スマート農業推進協議会を位置付け。

2 令和5年度の研修結果について

- ・みどりの食料システムの推進に向け、新たに環境負荷低減に資するスマート農業技術研修、有機農業に関する開催を開催
- ・データ活用の取組促進を図るためデータ活用研修を充実
 <令和5年度研修結果>

項目	日付	研修名	参加者数	内農業者
環境負荷低減				
	6月6日	水田での環境にやさしいスマート農業技術等研修	43	17
	8月25日	大区画化ほ場における環境保全型精密農業実証実演会	46	23
	8月29日	土地利用型作物の生育分析とピンポイント防除を学ぶ	33	6
データ活用研修				
	8月21日	データ活用の基礎を学ぶ	30	2
	9月22日	第1回農業DXプラットフォーム活用研修会	31	10
	10月17日	第2回農業DXプラットフォーム活用研修会	28	7
	3月15日	施設栽培における遠隔、無人での農作業及びデータ活用研修	34	12
有機農業研修				
	2月19日	岐阜県有機農業セミナー	66	15
スマート農業技術向上研修				
	5月30日	久々野町営農推進協議会におけるスマート農業研修	17	15
	6月23日	スマート農業技術で匠の技を学ぶ	47	4
	8月9日	果樹の防除実演会	67	19
	12月19日	省力化に向けたスマート農業技術研修	12	1
	2月15日	中山間地域におけるスマート農業実演会	59	27
	3月1日	令和5年度岐阜県スマート農業推進セミナー	124	33
	通年	自主研修（スマート農機の貸出）	30件	

3 令和6年度の研修計画について

- ・環境負荷低減の取組みについて、キャベツの機械化一貫体系の中で局所施用技術やリモートセンシングによる生育診断技術の研修会を新たに実施
 - ・水稻栽培におけるデータ活用について、アンケートの意見等も踏まえ新たに実施
 - ・中山間地域で活用しているスマート農業機器について、改めての操作研修を実施
 - ・キャリアステージに応じた経営の安定、改善、発展に必要な経営研修を実施
- <令和6年度研修計画>

項目	時期	研修名
環境負荷低減		
	8月	大区画化ほ場環境保全型精密農業実証実演会
	8月	第1回キャベツ栽培におけるスマート農業活用研修
	10月	第2回キャベツ栽培におけるスマート農業活用研修
	11月	第3回キャベツ栽培におけるスマート農業活用研修
データ活用研修		
	7月	平坦地域の施設栽培におけるスマート農業活用研修
	11月	土地利用型作物における可変施肥
	12月	中山間地域の施設栽培におけるスマート農業活用研修
スマート農業技術向上研修		
	7月	中山間地域におけるスマート農業操作研修（中津川市）
	7月	中山間地域におけるスマート農業操作研修（飛騨市）
	4月	平坦地域の果樹栽培におけるスマート農業活用研修
	12月	中山間地域の果樹栽培におけるスマート農業活用研修
	2月	令和6年度スマート農業推進セミナー
	通年	自主研修
農業経営研修		
	5～3月	経営安定を目指す農業者向け経営管理手法研修（5回）
	5～3月	雇用を考える農業者向け人材マネジメント手法研修(2回)
	10～2月	新規就農者向け経営管理能力養成研修（13回）

3/1 開催のスマート農業推進セミナーにおけるアンケート結果

令和6年度研修に向けたご意見

- ・水稻ドローン播種の実用性及び経済性についての最新の動向について（県職員）
- ・大豆の収量向上に向けた取組みについて（県職員）
- ・衛星画像やドローンを用いた研修（参加企業）
- ・中山間地域でのリモートセンシング技術の活用事例について（農業者）
- ・経営簿記を含めた営農管理システムについて（農業者）
- ・花き園芸におけるスマート農業の活用について（県職員）
- ・水稻の有機栽培における有効なスマート農業技術について（参加企業）
- ・低コスト技術を知りたい（県職員）
- ・収量コンバインのデータを活かすための初級講座を開催して欲しい（県職員）
- ・センシング技術と事例を知りたい（農協）
- ・新しい技術を知りたい（農業者）
- ・コスパの悪い、利益の少ない技術の研修は開催する必要がない（農業者）